

施行直前の駆け込み需要で一時的な好影響も・・・

消費増税による消費抑制（買い控え）を懸念

- ★ 「当面の経営上の問題点（複数回答）」について、1位が「需要の停滞」の160社。2位が「ニーズの変化への対応」の55社。「大企業の進出による競争の激化」が51社で3位。
- ★ 「消費税増税（2014年4月から8%、2015年10月から10%）による影響」について、「消費抑制（買い控え）」が62.8%（137社）で断トツの1位。大きく離れ2位が「施行直前に駆け込み需要がある」で16.1%（35社）、「より貯蓄傾向が強まる」が6.0%（13社）で続く。
- ★ 「現在の雇用人員」について、77.0%（171社）が「適正」と回答。「不足」が16.2%（36社）で、「過剰」が6.8%（15社）。前回同様、「不足」が「過剰」を上回る。

平成24年7～9月期 三次商工会議所管内（旧三次市）景況調査【概要】

三次商工会議所

平成24年10月に実施した第90回三次商工会議所管内（旧三次市）景況調査の結果は次のとおり。本調査は、三次商工会議所管内（旧三次市）の企業を対象に四半期ごとに実施するもので今回が90回目。市内の500事業所を抽出し、集計企業数は228社（小売業66社、卸売業27社、製造業35社、建設業56社、運輸・交通業16社、観光・サービス業28社）で回収率は45.6%。

【概況】

今期（7～9月）の調査結果を見ると、自分の事業所の状況をどう見ているかを示す業況DIは、全業種平均で▲21.2と、3ヶ月前の前回調査▲から12ポイント改善した。業況が「かなり好転」と答えた事業所が全体の0.4%、「やや好転」が18.6%で、逆に「やや悪化」が32.3%、「かなり悪化」が8.0%だった。同様に、売上DIも13.1ポイント改善して▲21.9。採算DIについても若干ではあるが3.7ポイント改善して▲33.6。原材料（商品）仕入価格は12.9から24.1と3ヶ月前に比べ上昇傾向。

今回事業所に対し、「消費税率（現行5%）が、2014年4月から8%、2015年10月には10%に引き上げられることによる影響」に尋ねたところ、6割以上の137社（62.8%）が「消費抑制（買い控え）が起こる」と回答。「より貯蓄傾向が強まる」の13社（6.0%）と「雇用の喪失が拡大する」の8社（3.7%）を含め、4分の3近くが、消費増税による消費の低迷を危惧する結果となった。一方、「社会保障の充実が期待できる」が11社（5.0%）、「国の財政状況が改善される」が8社（3.7%）と、本来の増税目的である「社会保障と税の一体改革」に関する好影響を期待する回答は一割にも満たなかった。

※ DI値（景況判断指数）について

DI値は、業況・売上・採算などの各項目についての、判断の状況を示す。

ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものでなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がり意味着。

業況DI	（好転割合）－（悪化割合）
売上DI	（増加割合）－（減少割合）
採算DI	（好転割合）－（悪化割合）

業況は、全業種合計で今期▲21.2。業種別では、製造業、建設業、運輸・交通業、観光サービス業の4業種で改善。先行き見通しは▲21.4と、年末に近いという时期的な要因もあつてか、低水準ではあるがほぼ横ばいで推移するとの予測。

売上は、全業種合計で今期▲21.9。業種別では、小売業、製造業、建設、観光サービス業の4業種で改善。売上が増加したと回答した企業45社のうち、最も多かったのが「季節的な増加」（24社）。以下、「企業（経営）努力」（9社）、「取引先の好転・増加」（8社）と続く。

原材料（商品）仕入価格は、全業種合計で今期24.1。前回調査に比べ「低下した」と回答した企業が半分以上の12社と下げ止まり傾向。

採算は、全業種合計で今期▲33.6。業種別では、製造業、建設業、観光サービス業種の3業種で改善、小売業、卸売業、運輸・交通業の3業種で悪化とちょうど二分。悪化理由としては、「売上の減少」が77社で最も多い。売上高が減少と回答した企業数と採算が悪化した企業数があまり変わらないにも関わらず、採算悪化のDI値が10ポイント以上悪いのは、売上単価の低下や売上原価（仕入・原材料費）の上昇などによる影響もあると思われる。

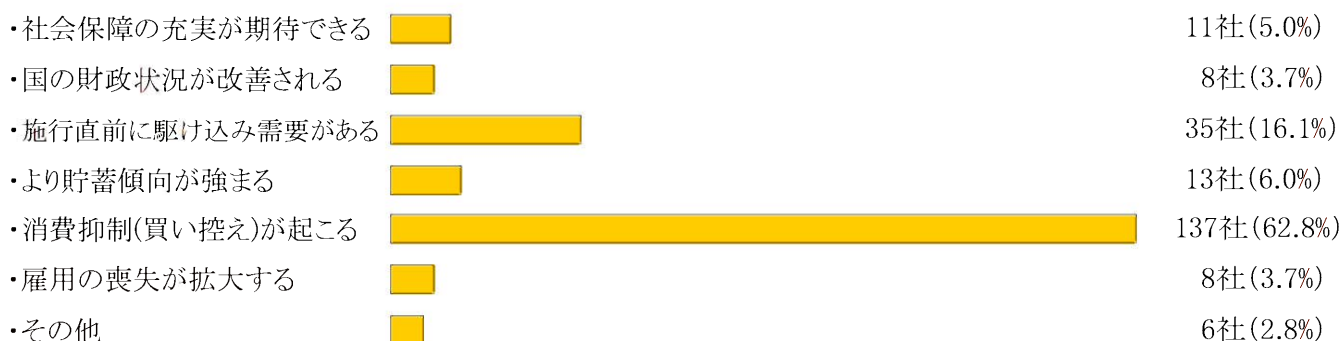
【当面の経営上の問題点】(上位三項目・複数回答)



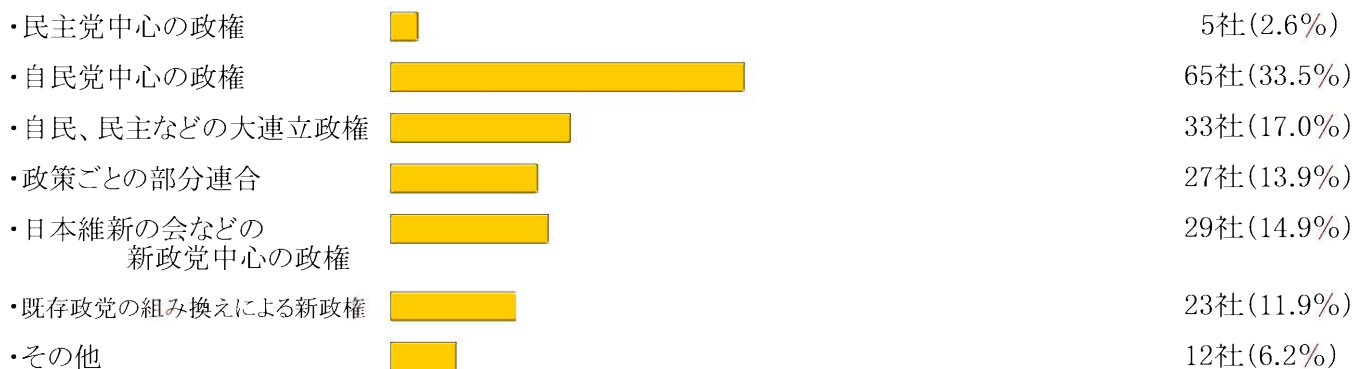
【現在の雇用人員をどのようにお考えですか？】



【消費税率(5%)が2014年4月から8%、2015年10月から10%に引き上げられますが、この増税によりどのような影響がありそうですか？】



【次の政権としてどのような形がいいと思いますか？】



※百分率は有効回答数を分母として算出

【業況DI】

	前期に比べ	来期見通し
全業種	▲ 21.2	▲ 21.4
小売業	▲ 42.4	▲ 24.6
卸売業	▲ 33.3	▲ 3.7
製造業	▲ 17.1	▲ 26.5
建設業	8.9	▲ 8.9
運輸・交通	▲ 6.3	▲ 25.0
サービス業	▲ 34.6	▲ 50.0

(好転割合－悪化割合)

【売上DI】

	前期に比べ	来期見通し
全業種	▲ 21.9	▲ 24.8
小売業	▲ 40.0	▲ 20.3
卸売業	▲ 40.7	▲ 18.5
製造業	▲ 20.0	▲ 32.4
建設業	3.6	▲ 14.3
運輸・交通	▲ 14.3	▲ 42.9
サービス業	▲ 18.5	▲ 44.4

(増加割合－減少割合)

【採算(営業利益)DI】

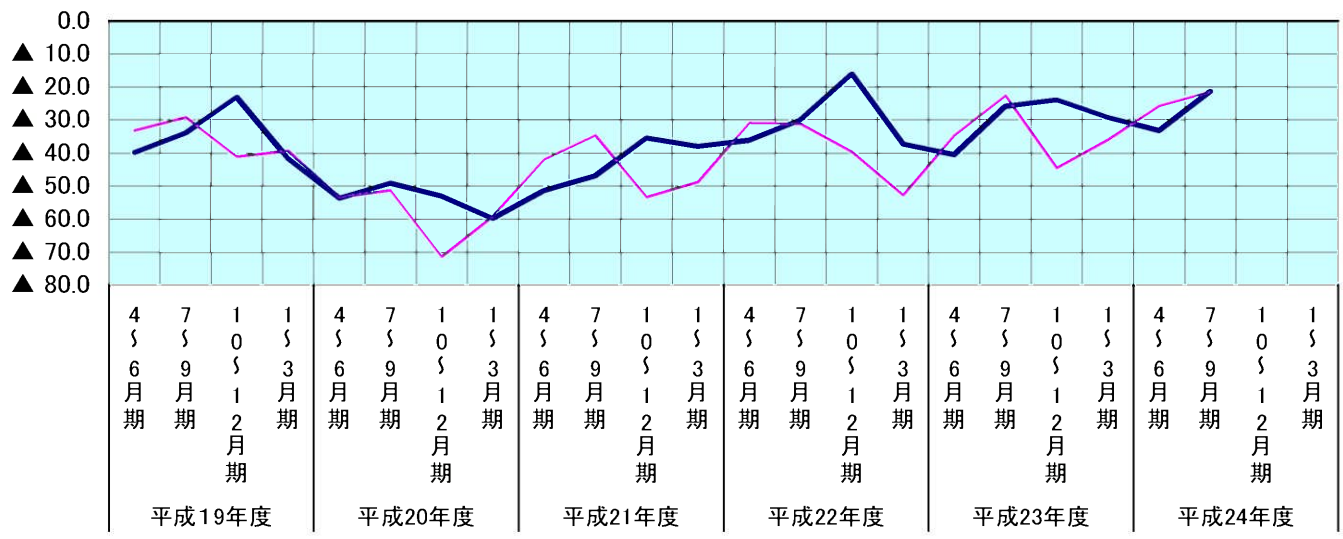
	前期に比べ	来期見通し
全業種	▲ 33.6	▲ 33.2
小売業	▲ 50.0	▲ 32.3
卸売業	▲ 48.1	▲ 22.2
製造業	▲ 22.9	▲ 35.3
建設業	▲ 12.5	▲ 25.5
運輸・交通	▲ 26.7	▲ 53.3
サービス業	▲ 40.7	▲ 48.1

(好転割合－悪化割合)

全業種

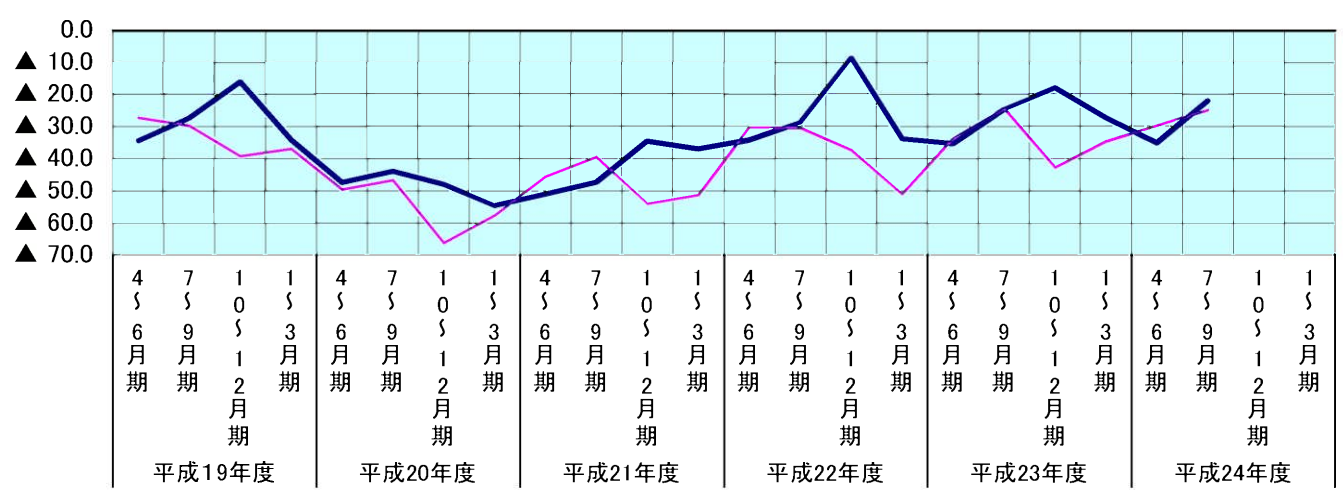
業況D.I.の推移

前期比 来期見通し



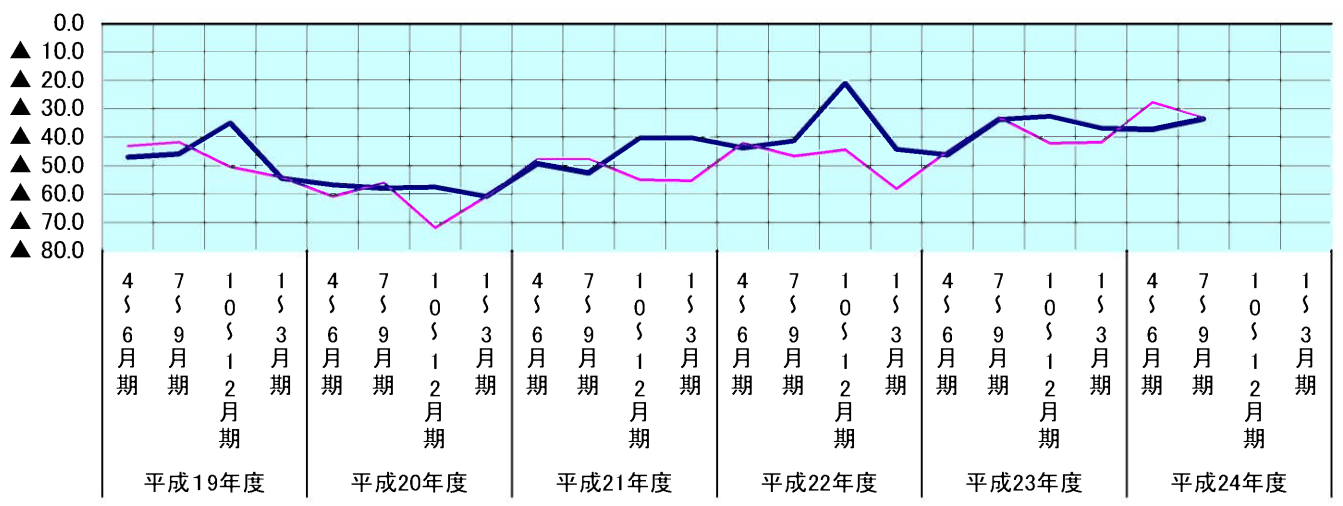
売上D.I.の推移

前期比 来期見通し











































採算D.I.の推移

前期比 来期見通し



【景気天気図】

業 種	項 目	業 況	売 上	採 算
小 売 業	7月～9月 実 績			
	10月～12月 見 通 し			
卸 売 業	7月～9月 実 績			
	10月～12月 見 通 し			
製 造 業 (工 業)	7月～9月 実 績			
	10月～12月 見 通 し			
建 設 業	7月～9月 実 績			
	10月～12月 見 通 し			
運 輸・交 通 業	7月～9月 実 績			
	10月～12月 見 通 し			
観 光 サ ー ビ ス 業	7月～9月 実 績			
	10月～12月 見 通 し			

景気天気図の説明					
					
大変良い	良い	まあまあ	少し悪い	悪い	大変悪い